

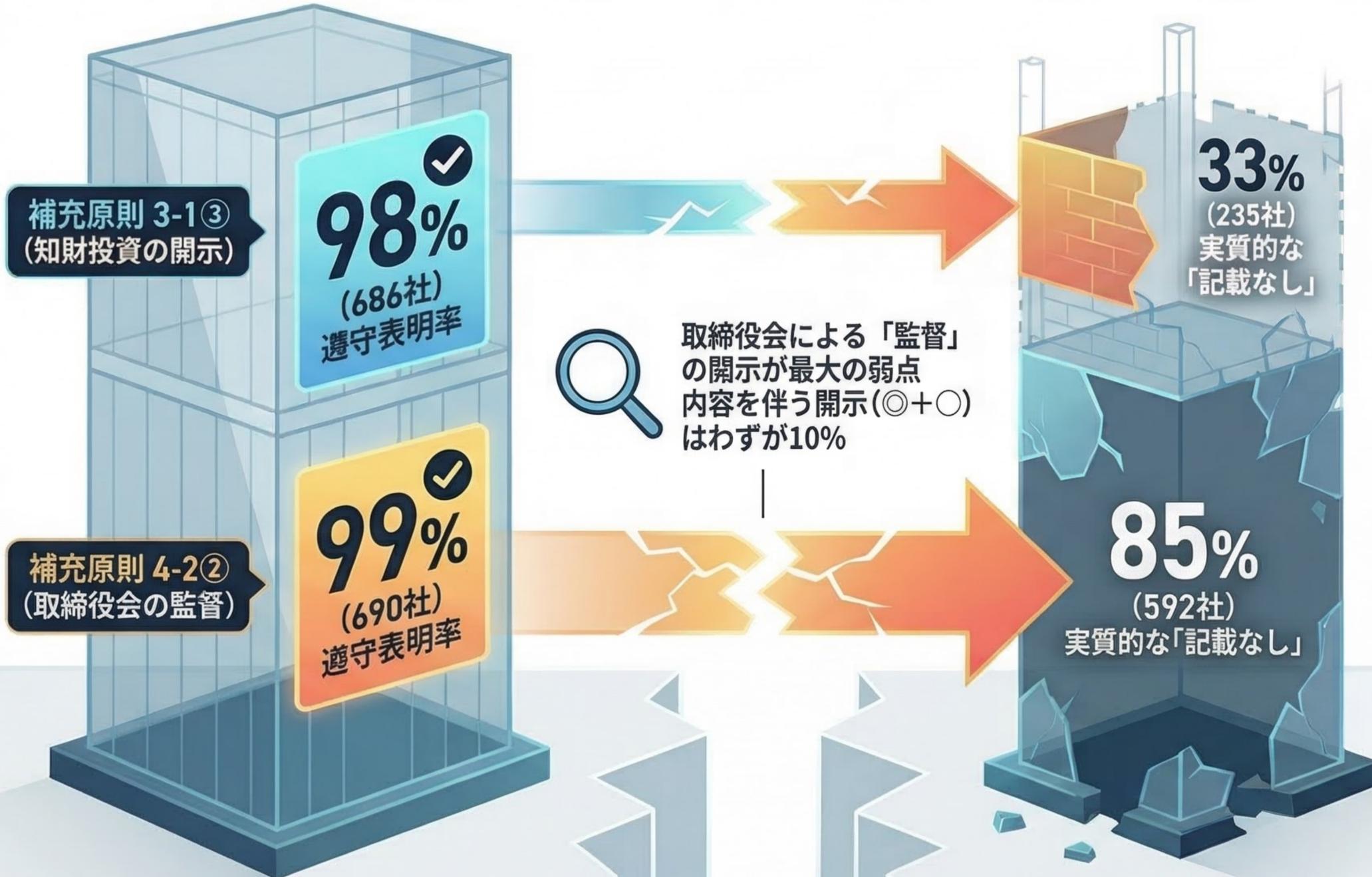
プライム市場700社の知財ガバナンス実態：形式的「遵守」と「開示の質」の乖離

形式的「遵守」
(FORMAL COMPLIANCE)

大きなギャップ
(SIGNIFICANT GAP)

実質的開示
(SUBSTANTIVE DISCLOSURE)

価値創造ストーリーとKPIの課題

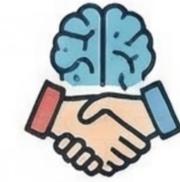


遵守表明率は98%起だが、
実質的な記載不足が顕著

実質的開示
(SUBSTANTIVE DISCLOSURE)



知財
(IP)



投資・
ガバナンス
(INVESTMENT/
GOVERNANCE)



KPI
(KEY PERFORMANCE
INDICATORS)

価値創造ストーリー
(VALUE CREATION STORY)

好事例の共通点は「経営戦略との連動」
(例：味の素、テンソー)

KPI

KPI順示：
57% 不十分

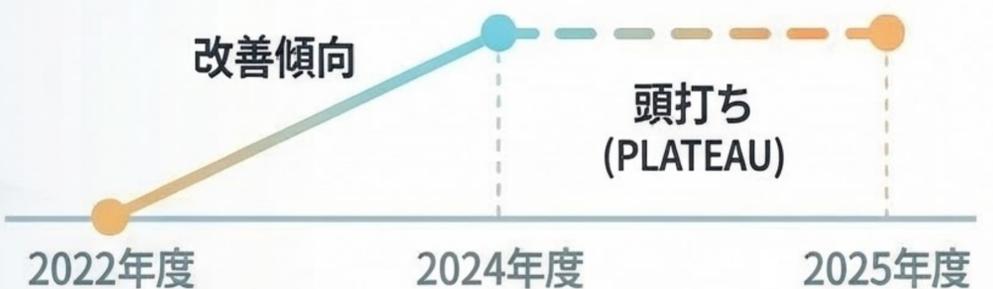


任意開示の「合格水準」
は約3分の1

総合評価で◎または○
獲得企業は36%

監督体制

監督体制限示：
48% 不十分



直近1年で改善傾向が「頭打ち」に
2025年度の開示評価はほぼ積ばいて推移